

教科名〔 芸術 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
書道Ⅰ	2単位	1年1～6組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	①書写能力を高め、用具用材を生かした表現の基礎的な能力を伸ばす。 ②文字を素材とした芸術としての書道を学び、古典に基づく表現力・鑑賞力を身につける。 ③日常生活における書の効用や日本・中国の書の文化を理解する。 ④書道の幅広い活動を通して書を愛好する心情を育てる。 ⑤感性を豊かにし、創造的な表現力を身につける。
使用教科書・副教材等	東京書籍『書道Ⅰ』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1. 学習活動の特記事項 2. 副教材の使用など	調査範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
第1学期	○ オリエンテーション ○ 用具用材 ○ 筆の性能を知ろう 書写から書道へ いろいろな線による表現の広がり ○ 起筆の角度と線質 ○ 楷書の基本用筆 ○ 楷書の特徴	4・5	・年間計画と授業の進め方を理解し、書道に取り組む意欲を喚起する。 ・用具用材について理解し、丁寧に扱う態度を養う。 ・筆の機能を理解しながら、さまざまな線質表現を学ぶ。 ・執筆法、用筆法を理解し確実に身に付ける。 ・楷書の基本用筆や、特徴を理解し、工夫し考えながら表現する力を身につける。	アンケートによる実態把握 自作プリント	第1学期中間調査	○			○
	○ 背勢と向勢 ○ 姓名を書く ○ 楷書の名品を書こう～臨書～ 欧陽詢 九成宮醴泉銘 ・半紙二字作品 5種 ・半紙四字作品 3種 ・半切(135×35)二行書 12字作品 ○楷書ペン字プリント (硬筆検定対応) ○夏休みの課題 鑑賞レポート	5・6・7・8	・背勢と向勢の結構の違いによる表現効果を理解し表現する。 ・姓名作品で応用する技量を身につける。 ・古典の特徴を発見し、表現する。 ・古典の魅力に関心を持ち、鑑賞し、その良さを味わう。 ・多字数を書き通す技量と集中力を養うとともに、作品完成の達成感を味わう。 ・硬筆での筆記能力を高める。 ・校外での展覧会にでかけ鑑賞の幅を広げ、書を愛好する心情を培う。	鑑賞レポート	第1学期期末調査	○	○	○	○

第2学期	◎ 行書の基本用筆と特徴 ・姓名を行書で書く ◎ 行書の名品を臨書する 『王羲之 蘭亭序』 ・半紙四字作品 6種 ・聯 (135×35) 1行書 ◎ 第33回全大阪高等学校 書道コンクール全員出品 ◎行書ペン字プリント	9・10	・行書の基本用筆、筆脈を理解し、表現する力を身につける。 ・行書の特徴を理解し、姓名に応用して書く。 ・蘭亭序の臨書表現力を高める。 ・行書の基本学習を生かしながら、墨色、墨量、文字構成を、工夫し作品を書く。 ・意欲的にコンクール出品作に取り組む。 ・硬筆での行書表現に慣れ生活にも生かす。	佳作壁面展示 コンクール出品	第2学期中間考査	○	○	○	○
	◎ 蘭亭序条幅作品 ・蘭亭序を原寸大に鉛筆で書く ・半切縦(135×35) 2行書23字 ・半切横(35×135) 自由作品 ◎ 仮名の基本 ひらがな単体 連綿、変体仮名 ◎ 和紙20枚を染める (紙染め技法4種を自由に生かして) ◎ 創作カレンダー	10・11・12	・鉛筆で書くことで全体の構成イメージと筆脈を確認する。 ・多字数の特徴をつかみながら縦作品・横作品としてまとめる力を身につけ書作の達成感を味わう。 ・仮名の基本用筆を身につけ、連綿と変体仮名を理解する。 ・楽しく取り組み新しい工夫をこころみる。 ・これまで身につけた楷書・行書・仮名の基本の表現力にもとづき創作に取り組む。	・全員作品展示 ・鑑賞会 ・染紙提出20枚 (1月まで乾燥あずかり)	第2学期期末考査	○	○	○	○
第3学期	◎ 第59回大阪府高等学校書道展鑑賞レポート(大阪市立美術館) ◎ 漢字仮名混じり文創作 『現代詩を書こう』 ～今を生きる自分自身の表現～ ・書美の要素を再認識するための研究 ◎ 染め紙20枚に作品完成 ◎1年まとめプリント	1・2・3	・興味を持って鑑賞し視野を広げる。今後の作品制作への意欲を喚起する。 ・積極的に自分のことばをつくったり探したりし、創作意欲を高める。 ・テーマごとに試行錯誤を大胆におこない自分の表現力の幅を広げることをめざす。 ・自己の、表現意図にもとづき表現する。 ・自分なりの個性を打ち出すことができるように工夫し取り組む。 ・1年間の学習を振り返り書道Ⅱの学習に関心を向ける。	・レポート提出 ・詩文提出 ・作品提出 ・製作メモ提出 ・作品展示 ・鑑賞会	学年末考査	○	○	○	○

【1・2・3学期における課題・提出物等】

作品は基本的に毎時提出。合格制。

練習作品とプリントもすべてファイルにとじ、各考査前に提出。

2学期に書道コンクール出品。鑑賞レポート。

【1・2・3学期における評価方法】

毎時の提出作品。各考査前に提出のファイル。プリント記入状況。授業時の取り組み状況の観察。自己評価表。感想文。等これらを総合的に評価する。